

防カビ・におい防止

# 抗菌・消臭メッシュシート

消臭効果 悪臭成分を吸着・分解します。

抗菌効果 抗菌性に優れており、  
雑菌の繁殖を防ぎます。

持続性 吸着と分解を繰り返すため、  
長期間効果が持続します。

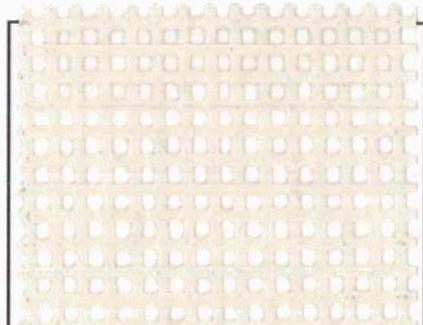
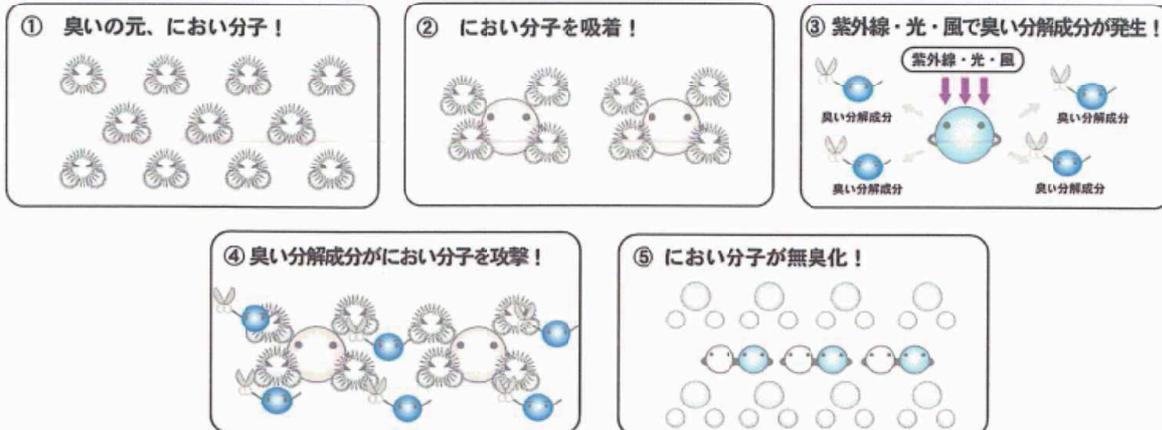
防炎性 日本防炎協会の防炎認定品です。

菊地シート工業株式会社

## 消臭のメカニズム



におい分子  
(主に硫化化合物、アミン化合物、加硫ニトロ化合物からなる分子)



抗菌・消臭メッシュ 03



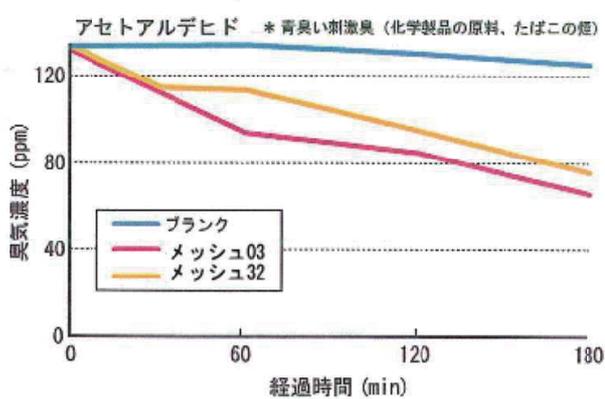
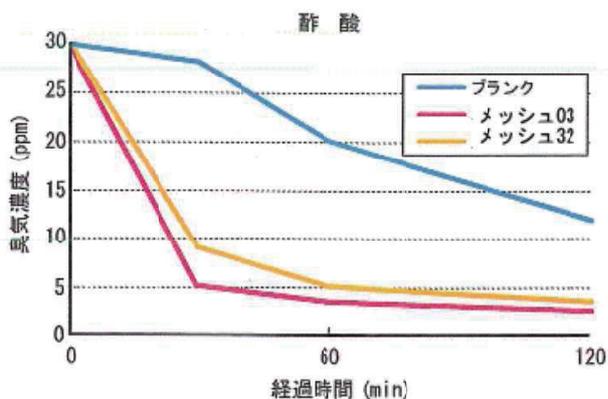
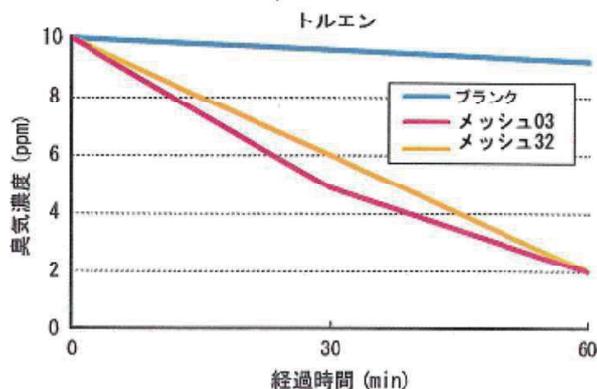
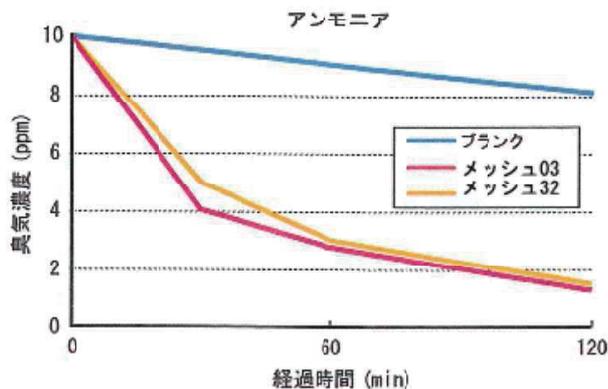
抗菌・消臭メッシュ 32

\* 非塩ビタイプは1000m以上の受注生産で対応可能です。

## 物性値

品名	幅	長さ	質量	引張強さ		伸び率		引裂強さ		防炎登録番号	防炎認定番号
	cm	m		g/m <sup>2</sup>	行	ヨ	行	ヨ	行		
抗菌・消臭メッシュ 03	189	50	450	1600	1600	25	25	550	550	E-27-2240	27011
抗菌・消臭メッシュ 32	189	50	220	680	550	12	12	130	100	E-27-2240	27011

## 抗菌消臭メッシュの消臭効果



### 試験方法

10 リットルのポリ袋の中に抗菌消臭メッシュ03、抗菌消臭メッシュ32 (各 15cm×15cm) 入れたものとブランクとして空のポリ袋を準備し、一定濃度に調整した各臭気を封入して経過時間における袋内臭気濃度を測定した。

## 抗菌性データ

	初期菌数	18 時間後の菌数	静菌活性値	判定
抗菌消臭メッシュ	$2.8 \times 10^4$	< 20	4.1	合格
標準布	$2.8 \times 10^4$	$7.9 \times 10^6$		

静菌活性値 =  $\log(\text{標準布の18時間後の菌数}) - \log(\text{抗菌メッシュの18時間後の菌数})$

試験方法: JIS L 1902 菌液吸収法

試験菌株: 黄色ブドウ球菌 Staphylococcus ATCC 6538P

抗菌効果: 静菌活性値が 2.2 以上あれば合格

静菌活性値: 菌の増殖を阻害・阻止する性能を数値化したもの

## 取り扱い説明 (注意事項)

- 取付方法は、取扱店と十分相談の上、設置するようお願い致します。
- 保管は、高温・多湿を避け、暗所で平坦な場所に置き、変形するような積み方はしないでください。
- 長期間保管されていた製品は、使用前に物性低下の有無を確認してください。
- メッシュ構造の為、ほこりなどがメッシュ表面に付着しやすくなっています。ほこりなどが付着していると臭気の分解能力が減少する可能性があります。(ほこりの付着状況に応じて、表面のほこりを払い落としたり、取り外し水洗浄を行いご使用ください。)
- 1年以上、展張または吊り下げてご使用の場合、メッシュの強度を確認しながらお使いください。(強度低下の場合、落下の恐れがありますので十分お気をつけください。)
- 廃棄する際は、下記の方法で処理してください。
  - (1) 廃棄物処理法、都道府県条例などに従って処理してください。
  - (2) 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

お問合せ先:

加工・販売:

〒538-0042

大阪市鶴見区今津中3-7-34

菊地シート工業株式会社